

(習字)

読書感想文の書き方

読書感想文
「課題・自由 題名 学年 名前」の書き方

原稿用紙の1枚目の1行目から本文を書く。
作品に表紙は不要です。
コピーした原稿用紙の使用は失格です。

自由 「自分の舟」 六年 ○○○○

作品は二つ折りしたもの重ねて、応募票とともにクリックで止めてください。

『書名』
著者名(出版社名)
どちらの内容も枠外余白部に記入

学年 名前
課題・自由のどちらか
「感想文の題名」

『西の魔女が死んだ』
梨木果歩(新潮文庫)

第69回 JA共済小・中学生書道コンクール児童・生徒への通知用(小学校)

<課題>

区分		条幅の部	半紙の部
小学生	第1学年	やさい	わら
	第2学年	すばる	めばえ
	第3学年	せみの声	たねまき
	第4学年	食を育む	結実
	第5学年	耕す大地	流れ雲
	第6学年	不斷の努力	生命の源

*「条幅の部」または「半紙の部」のいずれかを選択し、作品1点のみ学校へ応募して下さい。
※学校によるJAへの提出は課題ごとに学校代表の1作品、JAへ提出された作品は返却しません。

<学年・氏名の記入方法>

○ 正しい書き方		× 誤った書き方		
図例1	図例2	図例3	図例4	図例5
一年 共済太郎 名札	二年 共済太郎 名札	名札	小学校一年 共済太郎 名札	小学校 共済太郎 名札
		名札	名札	名札
		学年・氏名のないもの	小・中学校の別を記入したもの	学校名を記入したもの

書道コンクール実施要項の詳細は下記HP「応募方法」ボタンから「埼玉県」を選択して確認下さい。
URL: <https://social.ja-kyosai.or.jp/contest/index.html>

- ◎応募作品について、「学年・氏名の記入方法」の誤りが大変多くなっております。実施要項等ご確認の上、ご提出下さい。
- ◎名札の「JA名」について、学校所在地を管轄するJA名が不明な場合は未記入でお願いします。
- ◎名札は作品の左下に「のりづけ」して下さい。
- ◎名札の添付のされていない作品は審査の対象になりません。

<切り取り>	
のりしき	
県名	埼玉県
JA名	J A ほくさい
学校名	加須元和小 市町・村・私立学校
学年	年
ふりがな	
氏名	
作品	
名札	

1. 交通安全

交通安全 ポスター・作文 出品票

管轄の警察署	加須 警察署		
学校名	ふりがな 加須市立 元和小学校		
学校の所在地	〒349-1134 加須市 北下新井 521-1		
電話	0480-72-3115		
学年	年組	性別	男・女
氏名	ふりがな	姓	名

※ 学校名・氏名・ふりがな は正確に記載してください。

4. ごはん・お米とわたし

きりとり線

個人作品添付用応募票

作品番号	都道府県コード	作品番号(記入しない)	部門
	11		作文・図画
フリガナ			
作品の題名			
フリガナ			
氏名			
フリガナ	カゾ シリツ ゲンワ ショウ	学年	
学校名	加須市立元和小学校	年組	
学校所在地	埼玉県 加須市 北下新井 521-1		
電話番号	0480-72-3115		
当該JA名	JA ほくさい		

2. 「県民の日」記念作文

(作文)

伝えよう、私たちのまち「埼玉」

— 令和7年度「県民の日」記念作文コンクール —

11月14日の「県民の日」を記念して、県内の小中学生の作文を募集します。作文を書くことを通じて、郷土の歴史や風土、さまざまな魅力を再発見してみませんか。

テーマ わたしが体験した！埼玉県の魅力

さいたまち コバトン



わたし

私たちの住んでいる埼玉県は、新幹線や高速道路が造られ、交通が便利な一方、山や川などの豊かな自然がたくさん残っています。また、その土地ならではの食べ物や昔から続いているお祭りなど、自慢できるものがたくさんあります。

みんな

皆さんのもとに誰かに伝えたくなるような素敵な場所やおいしい食べ物、参加して楽しかったお祭りや自慢できる素敵な人はいませんか。

みんな

皆さんが考える埼玉県の魅力について、体験したことをもとに自由に作文を書いてください。

作文の題名は自由に決めてください。

＊きりとり＊

〈「県民の日」作文コンクール応募票〉

学校名／学年	加須市立元和小学校／年生	
学校の連絡先	住所 〒349-1134 加須 市・町・村(○で囲んでください) 電話番号 0480-72-3115 担当者 小池泰代	
ふりがな	(姓)	(名)
氏名		
作品の題名		

※1人ずつ応募票の枠の中を書いて、バラバラにならないように作品の右上にホチキスでとめてください。

※入選した場合は、ここに書かれた内容で賞状を作成するので、間違いがないか必ず確認してください。

1. 火災予防ポスターコンクール

加須市立	元和	学校
第	学年	
ふりがな		
氏名		

3. ごはん、お米とわたし

きりとり線

個人作品添付用応募票

作品番号	都道府県コード	作品番号（記入しない）	部門
	11		作文 <input checked="" type="radio"/> 図画
フリガナ			
作品の題名			
フリガナ			
氏名			
フリガナ			
学校名	カヤシリツ ケンワ ショウガッコウ	学年	
学校所在地	加須市立元和小学校	年組	
電話番号	0480-72-3115		
当該JA名	JA まくさい		

5. 人権ポスター (図工)

学校名	加須市立元和小学校
学年	年
ふりがな	
氏名	
題名	

※切り取ってお使いください。（ポスターの裏面右下に貼付する。）

6. 薬物乱用防止啓発ポスターコンクール

【作品裏面 添付用紙】○印をしてご活用ください。

ふりがな			
学校名			
学校所在地	埼玉県加須市北下新井521-1		
ふりがな		学年	年
氏名			

8. 1-ポイ運動創作品展

○作品展示用紙

作品には手を汚れさせてください。		
作品名		
学年	元和小学校	年
氏名		
業種		
製作メモ		

(四工)

2.

3R促進ポスター・コンクール応募用紙

※以下、保護者において確認をいただき、チェックをお願いします。

- 本票はすべての項目を記入し、作品（ポスター）の裏面に糊付した。
 - 作品は手描きであり、パソコン等を使用した作品、立体性のある作品（糊等を使用して張り付けたもの、切り絵等）ではないことを確認した。
 - 作品（ポスター）の英語のつづりの間違い、誤字等がないことを確認した。
- ※毎年英語のつづり（Reduce、Reuse、Recycle）の間違い多数あり
- 名前は楷書で枠内に記載した。（表彰の際に記載されたお名前を使用いたします。誤字にはご注意ください）
 - 応募作品は返却しません。
 - 個人情報の取り扱いに同意する。

※応募者の個人情報については、応募や審査に関するご連絡やその他審査事務に必要な範囲のみで使用します。

※審査委員会その他審査事務に関わる第三者に必要な限りで提供することがあります。

※入賞の場合、授賞式および広報用ポスター・パンフレット等において作者の氏名、学年および学校名を掲載します。

※環境省における個人情報の取扱いについては、環境省保有個人情報等管理規程をご確認ください。

環境省保有個人情報等管理規程 https://www.env.go.jp/kojinjoho/kojin_kitei.pdf

ふりがな														
お名前（漢字）														
学年	小学校 年		年齢											
中学校 年														
参加部門	小学生低学年（1.2年）・小学生中学年（3.4年）・小学生高学年（5.6年）・中学生													
作品コメント (50文字程度で 作品にこめられた 環境への思いなど を書いてください)														
学校名	ふりがな 小 中	がっこう 学校												
学校の住所	ふりがな 埼玉 都道府県	がっこう ○加須市北下新井521-1												
学校の電話番号	※学校にて記載のご協力をお願いします 0480-72-3115		学校担当者名	※学校にて記載のご協力をお願いします 稻津										

【お問合せ先】

3R・資源循環推進フォーラム TEL: 03-6908-7311 E-mail : poscon@3r-forum.jp

別紙2

4.

交通安全 ポスター・作文 出品票

管轄の 警察署	加須 警察署		
学校名	ふりがな 加ぞしき げんわ しょうがこう 加須市立 元和小学校		
学校の 所在地	〒 349-1134 加須市北下新井 521-1		
	電話	0480-72-3115	
学年	年 組	性別	男・女
氏名	ふりがな 姓	名	

※学校名・氏名・ふりがな は正確に記載してください。

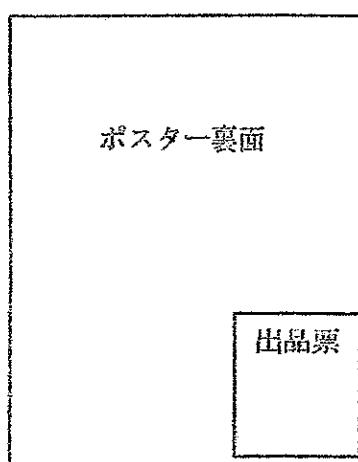
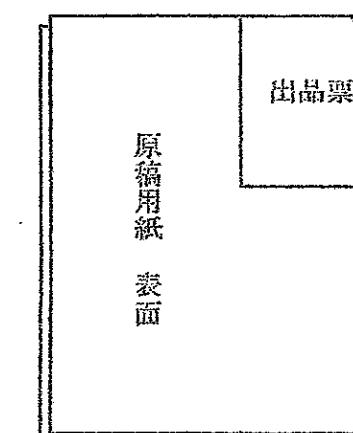


作 文

ポスター

出品票は原稿用紙一枚目の
右上に、糊・ホッチキス等で
付けてください

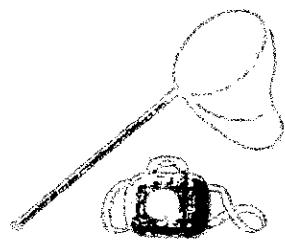
出品票は作品裏面の右下に
糊で貼り付けてください



北埼玉地区科学教育振興展覧会（「理科」自由研究）のまとめ方

(1) 対象

小3～6年生で、夏休みの課題で「自由研究」を選択した児童



(2) まとめ方

- ①レポート用紙を使って作ってください。※パソコンを使う人はコピー用紙でもOKです。
- ②枚数はグラフ、写真等の資料も含めて**8枚以内**です。（両面で作る人は4枚以内）
- ③友達と協力して研究をしても構いません。ただし、一人ひとりレポートを提出してください。
- ④**1枚目に、お名前を書いてください。**

注意事項

保護者の皆様へ

出品の際、作品は機械で読み取り、PDFのデータとしてそのまま使用いたします。

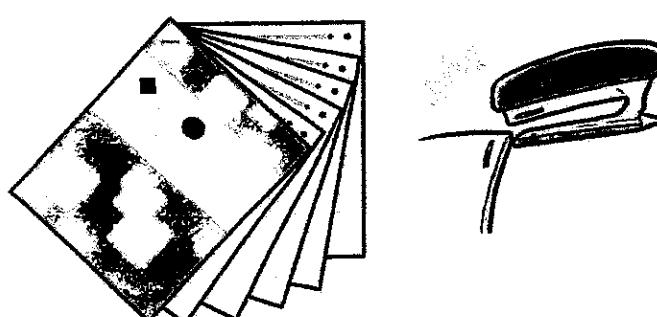
お子様の顔写真や本人が特定できてしまうような個人情報が入らないようお願ひいたします。
また、作品の出品をもって著作権等の承諾を得たものとし、県展への出品や優秀作品の展示に使用いたします。上記、注意事項をご了承ください。

(3) 出品点数

北埼玉地区科学教育振興展覧会へは、元和小から1点を出品する予定です。

(4) 提出の方法

- ①提出日は、**2学期始業式（8月29日）**です。
- ②提出場所は、**教室の自分の机の上です。風で飛ばないようにホチキスでとめてください。**



引用 埼玉県理科教育研究会HP「研究のまとめ方」(<https://www.sairiken.com/>)

研究のまとめ方

◎レポート、パネルなどを仕上げるときに以下の項目を参考にして、作品をつくりましょう。

「タイトル」「題名」		どんな研究なのか分かるようにしましょう。ただし、あまり長くなりすぎない方がよいので、長くなる場合はサブタイトルをつけるといいでしよう。また、パネルや横断紙などに作成するときは、研究のはじめにくる頭ですので、大きく見やすく書くと全体のバランスが良くなります。
小学生	中学生	項目に対する内容
① 「研究の概要」 <small>（研究の内容をざっくりと書く）</small>	「要旨」「概要」	研究したことを大まかにまとめたもの。研究の要点をまとめて、分かりやすく記入しましょう。
② 「研究の目的」 <small>（なぜ研究を行ったのか）</small> 「研究のきっかけ」 <small>（何から始めたか）</small>	「研究目的」 <small>（なぜ研究を行ったのか）</small> 「問題提起」「動機」	この研究を行ったのか、どんな目的で行ったのかについて、学習や生活の中から自分がすでに知っていたことと関係付けて書くようにしましょう。自分の予想や仮説などもあってもいいですね。
③ 「研究方法」 <small>（研究の手順を記す）</small> 「観察・実験の計画」		観察、実験、調査などの研究の方向性によっても見やすさ、分かりやすさは変わります。どのようにまとめるかよいか、研究の目的を達成する方法、手順などについて書きましょう。研究を進めるためにどんなことを明らかにしたいのかを考えることで、調べ方が決まりそうですね。（なぜその方法を使ったのか、説明できるといいでしよう）
④ 「（観察・実験）の結果」		行った研究（観察や実験、調査）の結果を書きましょう。自分の考えは入れず、数値や記録などの情報のみをまとめます。
⑤ 「結果から考証」 <small>（結果をどう分析するか）</small> 「考察」		得られた結果をすでに知っていたことと関係付けて考え、この研究からどのようなことが分かったのかを書きましょう。また、今後どのようなことが考えられるのかも書きましょう。 （追加で調べたいことが見付かった場合は、新たに「研究方法」を決め、「結果」をもとに「考察」しましょう。）

⑥ 「まとめ」「結論」 <small>（研究して分かったこと）</small>	研究全体を通して分かったこと、気付いたことを記入しましょう。「結果」だけではなく、「研究の目的」や自分の予想など、全体を通して振り返って考えることが重要です。（今後の研究課題があれば書いておきましょう。）
⑦ 「参考文献」	用いた文献、資料のタイトル、著者名、掲載誌名、発行年度を書きましょう。インターネットで調べたことは、URLを書きましょう。
⑧ 「おわりに」 <small>（感想など）</small>	書くことで、研究に協力してくれた方に感謝の気持ちを伝えましょう。また、小学生なら、研究を進めながら大変だったことや難しかったこと、驚いたことや嬉しかったことなどみなさんのお感想を書いてもいいですね。
⑨ 「図表、画像」	レポートでまとめるときなどは最後につけます。図や表が何を示しているのか、題名や番号などを付けましょう。※データで提出するなど制限がある場合、容量の大きな画像、写真等はなるべく使用しないようにしましょう。

○作品を仕上げたあとに……。

次の点について、作品と黒らし合わせて確認してください。

- ① 研究目標は明確で、しばられていますか。
- ② 独創性が發揮されていますか。創意工夫はありますか。
- ③ 専門的な問題だけでなく、その基礎になる研究は十分できていますか。
- ④ 研究の進め方、まとめ方が科学的に行われていますか。
(個々の段階がそれぞれ観察、実験で実証されていますか)
- ⑤ 結果の整理が適切ですか。
- ⑥ 作品の内容や展示物に余計な物や無駄はありませんか。
- ⑦ 出品に関する規定に則っていますか。

それでは、これらのこと気に気を付けてながら、作品をよいものに仕上げていきましょう。

